

プログラム
-------

## ◆特別講演

6月15日(土) 11:20～12:20 第1会場

座長 渡邊 亮司(済生会今治病院 検査科)

『今、教育研究の原点を考える 一次世代育成に向けてー』

渡辺 正夫(東北大学大学院生命科学研究所植物生殖遺伝分野教授)

## ◆学術講演

I. 6月15日(土) 13:40～14:40 第1会場

座長 遠田 栄一(三井記念病院 検査部)

『心エコー・ドプラ法の臨床』～Diastology2013～

山田 博胤(徳島大学病院 循環器内科)

II. 6月16日(日) 9:00～10:00 第1会場

座長 岩下 浄明(独立行政法人 国立病院機構 埼玉病院 臨床検査科)

『読影医として超音波検査士に求めるもの』

水口 安則(国立がん研究センター中央病院 放射線診断科)

## ◆大会長講演

6月15日(土) 10:50～11:15 第1会場

座長 上條 敏夫(独立行政法人 国立病院機構 西埼玉中央病院 研究検査科)

『いま一度原点へ～超音波診断の手がかりを探る～』

高須賀康宣(愛媛大学医学部附属病院 検査部)

## ◆シンポジウム(心・血管)

6月16日(日) 13:40～15:40 第1会場

『脳血栓塞栓症!塞栓源を探せ!!』

座長 佐藤 洋(関西電力病院 臨床検査部)

筑地日出文(倉敷中央病院 臨床検査科)

1. 「心エコー検査でみる塞栓源」

玉井 利奈(川崎医療短期大学)

2. 「頸動脈エコーでみる塞栓源」

鮎川 宏之(医仁会 武田総合病院)

3. 「超音波法でみる大動脈の塞栓源」

水上 尚子(鹿児島大学病院)

4. 「下肢静脈エコーでみる塞栓源」

八鍬 恒芳(東邦大学医療センター大森病院)

## ◆パネルディスカッション

PD-I (乳腺) 6月15日(土) 9:15~11:15 第3会場

『乳腺内低エコー域を考える—乳腺症とDCIS—』

～非腫瘍性病変の乳腺内低エコー域について解釈と対応を検討する～

座長 尾羽根範員 (住友病院 診療技術部超音波技術科)

オブザーバー 堀井 理絵 (がん研有明病院 病理部)

基調講演

尾羽根範員 (住友病院 診療技術部超音波技術科)

堀井 理絵 (がん研有明病院 病理部)

1. 「この低エコー域は拾いあげるべきか否か」  
吉田 佳代 (札幌ことに乳腺クリニック)
2. 「低エコー域を考えるためのヒント」  
壬生 明美 (川口市立医療センター)
3. 「超音波検査でDCISを発見するコツと問題点」  
岡山有希子 (静岡県立静岡がんセンター)

PD-II (心臓) 6月15日(土) 9:15~11:15 第4会場

『臨床に即した超音波診断』～弁膜症を見直す!～

座長 種村 正 (心臓血管研究所付属病院 臨床検査室)

林 重孝 (岡崎市民病院 医療技術局エコー室)

1. 「僧帽弁逆流 定量化は必要」  
住田 善之 (独立行政法人 国立病院機構 京都医療センター)
2. 「僧帽弁逆流 定量評価はいらぬ」  
小谷 敦志 (近畿大学医学部附属病院)
3. 「大動脈弁狭窄 定量化は必要」  
中島 英樹 (筑波大学附属病院)
4. 「大動脈弁狭窄 半定量で十分」  
山村 展央 (市立八幡浜総合病院)

PD-III (健診) 6月16日(日) 9:00~11:00 第3会場

『腹部カテゴリー分類と健診』～健診領域の底上げのために～

座長 杉田 清香 (医親会 海上ビル診療所 医療部臨床検査科)

岡山 由美 (とくしま未来健康づくり機構)

基調講演 「腹部超音波がん検診基準の概要と課題」

田中 幸子 (大阪がん循環器予防センター)

1. 「腹部超音波がん検診基準を実際に運用して」  
千葉 祐子 (北海道労働保健管理協会)
2. 「腹部超音波がん検診と当会の基準の比較」  
神宮字広明 (東京都予防医学協会)

## ◆ワークショップ (腹部)

6月15日 (土) 15:20～17:20 第4会場

『超音波診断！その時あなたはどうか考える？』

～エキスパートのバーチャルルーチン検査に迫る!!～

座長 水口 安則 (国立がん研究センター中央病院 放射線診断科)  
竹内 浩司 (群馬県立がんセンター 技術部検査科)

1. 「肝疾患に迫る！」

武山 茂 (独立行政法人 国立病院機構 東京医療センター)

2. 「胆道系疾患に迫る！」

川地 俊明 (大垣市民病院)

3. 「膵疾患に迫る！」

西田 睦 (北海道大学病院)

## ◆JSUM・JSSジョイント企画

6月16日 (日) 10:10～11:40 第1会場

座長 山田 博胤 (徳島大学病院 循環器内科)

戸出 浩之 (群馬県立心臓血管センター 技術部)

『超音波検査士の今後について』

1. 「超音波検査士のこれまで」

佐藤 洋 (関西電力病院)

2. 「超音波検査士の教育法 (技師の立場から)」

関根 智紀 (総合病院国保旭中央病院)

3. 「超音波検査士の教育に関する一考察」

畠 二郎 (川崎医科大学附属病院 内視鏡・超音波センター)

4. 「超音波検査士の将来像」

高橋 秀一 (済生会中和病院)

5. 「超音波検査士に望む」

山田 博胤 (徳島大学病院 循環器内科)

## ◆Young Investigator's Award

6月15日 (土) 9:15～10:45 第1会場

座長 岩下 浄明 (独立行政法人 国立病院機構 埼玉病院 臨床検査科)

高梨 昇 (東海大学医学部附属病院 臨床検査技術科)

審査員 長瀬 雅彦 (市立旭川病院 中央検査科)

遠田 栄一 (三井記念病院 検査部)

長谷川雄一 (成田赤十字病院 検査部)

岩下 浄明 (独立行政法人 国立病院機構 埼玉病院 臨床検査科)

南里 和秀 (静岡県立静岡がんセンター 画像診断科)

38-Y-1 maxIMTを基準とした心臓周囲脂肪を含む動脈硬化危険因子の検討

望月 純二 (みなみ野ハートクリニック)

38-Y-2 FibroScanの肝脂肪量測定によるNAFLDの非侵襲的診断法

志田 隆史 (筑波大学大学院)

- 38-Y-3 CEUSのDefect Re-Purfusion Imagingの有用症例の検討  
村川 佳子 (高松赤十字病院)
- 38-Y-4 超音波検査による急性胆嚢炎の重症度評価所見の検討  
大井 直樹 (磐田市立総合病院)
- 38-Y-5 膵内分泌腫瘍の超音波検査所見の検討  
仲山由佳利 (東海大学医学部付属病院)
- 38-Y-6 当院における乳腺超音波検査の検査者間差についての検討  
田村加奈子 (独立行政法人 国立病院機構 四国がんセンター)
- 38-Y-7 乳腺疾患におけるUS・MMGによるカテゴリー分類の比較検討  
永沼 晃和 (JA北海道厚生連 遠軽厚生病院)